

財 政 状 況 の 公 表

令和 **元** 年 10 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日



令和 **2** 年 **5** 月
宇 城 広 域 連 合

目 次

I 令和2年度当初予算の概要

1	予算編成方針（抜粋）	1
2	予算規模	2
3	一般会計の予算	
	（1）歳入	3
	（2）歳出	5
4	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算	
	（1）歳入	7
	（2）歳出	7

II 令和元年度下半期の補正予算状況

1	一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況	8
---	-----------------------------	---

III 令和元年度下半期の予算執行状況

1	一般会計の予算執行状況	9
2	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況	10

IV 広域連合債及び一時借入金の状況

1	広域連合債の状況	11
2	一時借入金の状況	12

V 宇城広域連合財産の状況

1	土地、建物及び重要物品	13
2	基金	16

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、
合計と合致しないことがあります。

I 令和2年度当初予算の概要

1 予算編成方針（抜粋）

関係市町の歳入面において、少子高齢化の影響や生産年齢人口の減、合併算定替特例措置の終了などにより普通交付税や市町民税の減収が見込まれる一方、歳出面では、復興経費などの臨時的財政需要が想定されることから、依然として厳しい状況が推察される。

本連合においては「宇城ふるさと市町村圏計画（H27～H31）」に基づき、着実に宇城管内の広域共同処理業務を行ってきたところであるが、本年度が計画の最終年度であることや、時代背景や熊本地震の発生の影響で国、県及び関係市町の状況も変化していることから、関係市町の施策目標と連携し、最少の経費で最大の効果を発揮させるよう本年度の要求と併せ、次期の計画策定を行うこととしている。

このような状況を踏まえ、多くの行政課題が山積する中で、各課においては、自らが歳入確保に力を注ぐとともに、限られた財源を最大限有効に活用するため短期、中長期的な検証を徹底的に行うこととし、「選択と集中」を図った上で予算を見積るものとする。

また、本連合が抱える最重要課題には、創意工夫をもって積極的に取り組み、全国に先駆けた取り組みや補助金等の活用を十分検討するとともに、民間活力の導入などにより行政コストの削減と財源の確保に努めるものとする。

① 国、県及び関係市町との一体予算

令和2年度に新規に予定している事業については、国及び県の動向を踏まえ、有利な財源を活用して計画的に取り組む。また、平成28年熊本地震による復興・復旧経費については、関係市町の連携を密に取り、スピード感をもって着実に取り組む。

② 限られた財源・資源の有効活用

本連合の置かれた財政状況を踏まえ、柔軟な発想と創意工夫をもって、限られた財源で効率的・効果的に事業に取り組むほか、限られた資源を有効に活用して歳入確保に繋げる。

③ 次期「宇城ふるさと市町村圏計画」と連動した予算配分の優先化・重点化

実施計画掲載事業に優先的に予算の重点配分を行うものとし、中長期財政計画（施設・設備投資計画を含む）も考慮したうえで、事業の見直しと資源配分を徹底する。

④ ファシリティマネジメントの推進

複式簿記・発生主義に基づき本連合が作成している財務書類4表について、目的別・施設別に分析評価した結果を踏まえ、施設の統合・廃止・多目的化など関係市町と連携を図り具体的に取り組むと共に、長寿命化や維持管理コストの縮減・平準化、連合所有財産の積極的な活用などに取り組む。

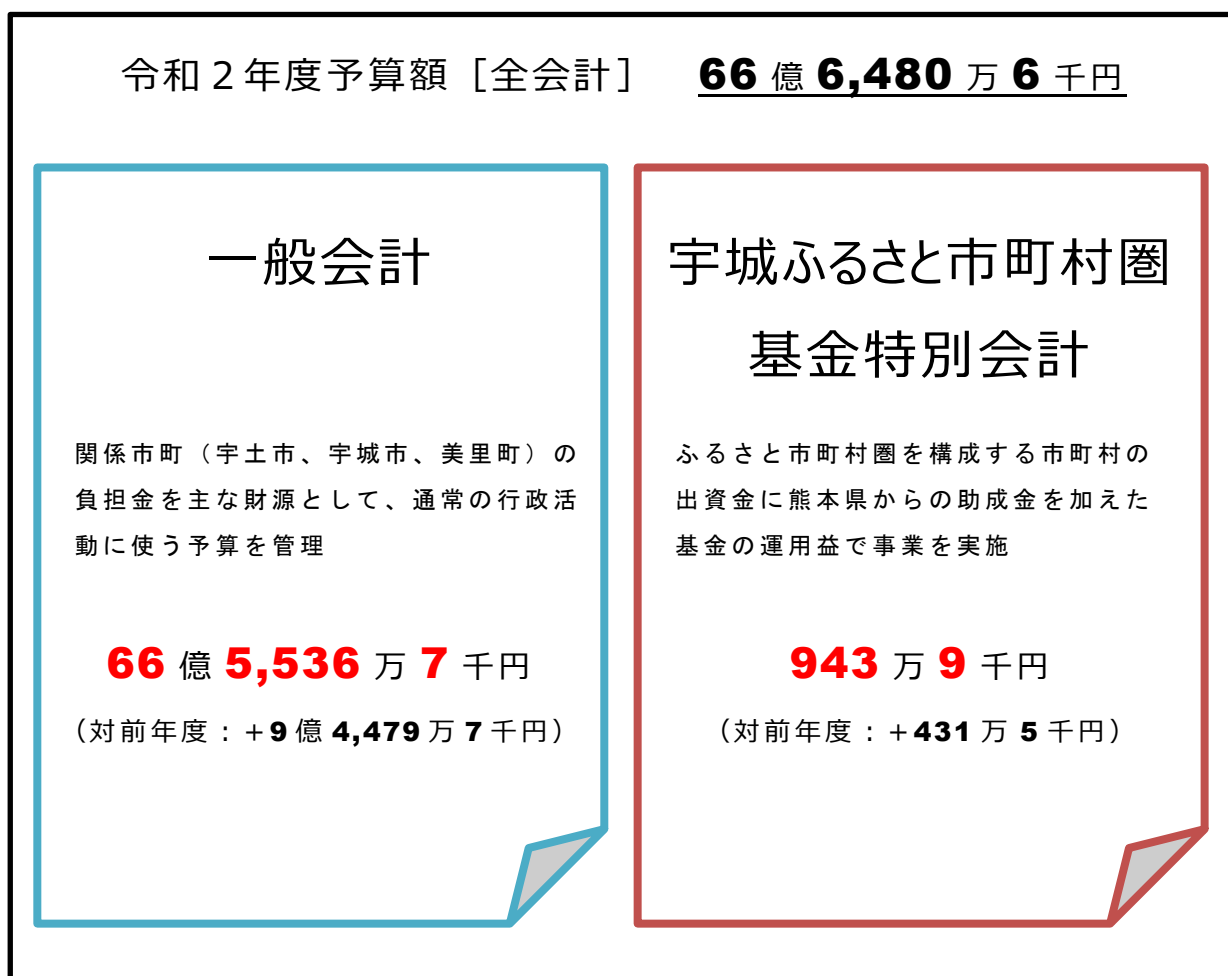
⑤ マイナスシーリングの実施

経年分析による予算不用額の状況等を勘案し、マイナスシーリング方式の採用により、引き続き経費節減に取り組む。各課においては、住民満足度の更なる向上を目指し、限られた財源で最大の効果を生み出すよう、主体的に予算見積上限額内において、スクラップ・アンド・ビルドを行い、メリハリのある予算を組み立てるものとする。

2 予算規模

地方自治法第209条によると、自治体は1つの会計（一般会計）で全ての収支を経理するのが原則ですが、特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて特別会計を設置することができます。

本連合においては、以下の2つの会計を設けて管理しています。



[会計別予算規模]

(単位：千円、%)

会計区分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
一般会計	6,655,367	5,710,570	944,797	16.5
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	9,439	5,124	4,315	84.2
合 計	6,664,806	5,715,694	949,112	16.6

3 一般会計の予算

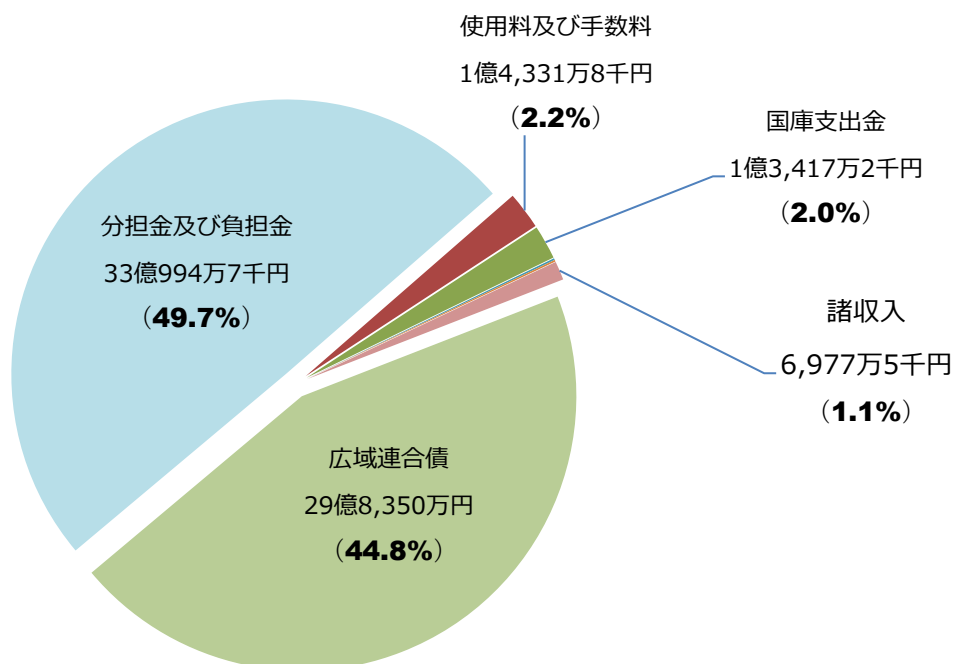
(1) 歳入

令和2年度一般会計歳入予算の状況を見てみると、消防本部・北消防署耐震改築整備事業や高機能消防指令設備整備事業に伴い、関係市町からの「負担金」や新たな借金である「広域連合債」は増額となりましたが、汚泥再生処理センター更新事業に係る工事費の減の影響により「国庫支出金」は減額となっています。

[一般会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(A)-(B)
1 分担金及び負担金	3,309,947	49.7	2,958,944	51.8	351,003
2 使用料及び手数料	143,318	2.2	146,404	2.6	△ 3,086
3 国庫支出金	134,172	2.0	543,926	9.5	△ 409,754
4 県支出金	271	0.0	163	0.0	108
5 財産収入	6,003	0.1	6,521	0.1	△ 518
6 繰入金	8,380	0.1	8,460	0.2	△ 80
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
8 諸収入	69,775	1.1	63,851	1.1	5,924
9 広域連合債	2,983,500	44.8	1,982,300	34.7	1,001,200
歳入合計	6,655,367	100.0	5,710,570	100.0	944,797



[関係市町等負担金]

(単位：千円)

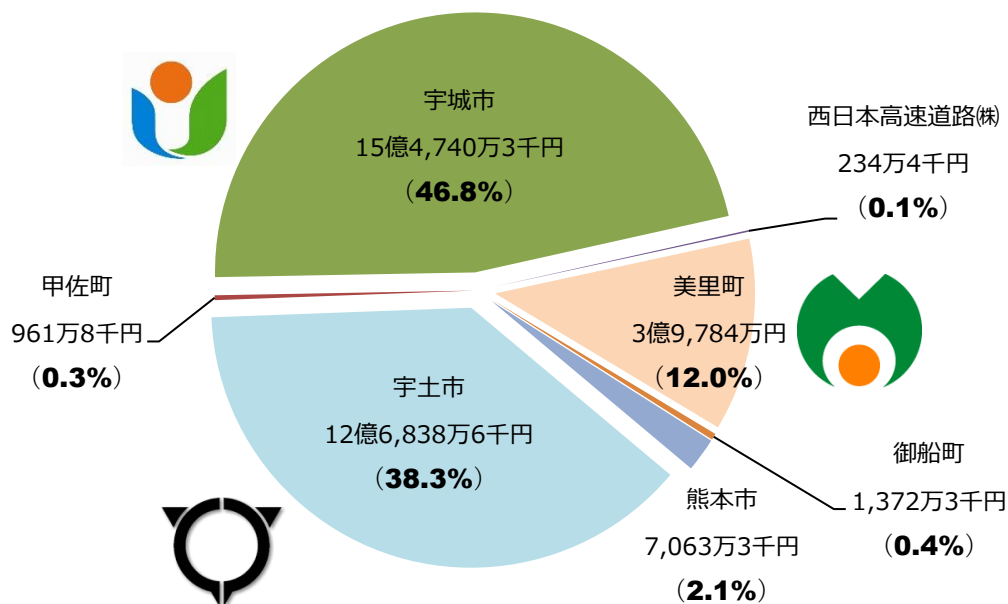
区 分	総務費 負担金	民生費 負担金	衛生費 負担金	消防費 負担金	合 計
宇 土 市	42,513	11,366	298,555	915,952	1,268,386
宇 城 市	72,240	19,175	568,996	886,992	1,547,403
美 里 町	20,438	5,686	156,993	214,723	397,840
御船町甲佐町衛生施設組合			23,341		23,341
御 船 町			13,723		13,723
甲 佐 町			9,618		9,618
熊 本 市			70,633		70,633
西日本高速道路(株)				2,344	2,344
合 計	135,191	36,227	1,118,518	2,020,011	3,309,947



関係市町負担金の割合は？・・『宇城広域連合規約』に規定されています。

[負担割合の一例]

区 分	関係市町	負担割合
し尿処理施設管理運営等経費	宇土市・宇城市・美里町	均等割 10%、搬入量割 90%
消防に関する経費	宇土市・宇城市・美里町	関係市町の普通交付税に係る基準 財政需要額のうち、常備消防費に 相当する額を基準として算出



(2) 歳出

歳出はその用途により「目的別」と「性質別」に分けることができます。

① 目的別経費

「どのような目的に使うか」という分類です

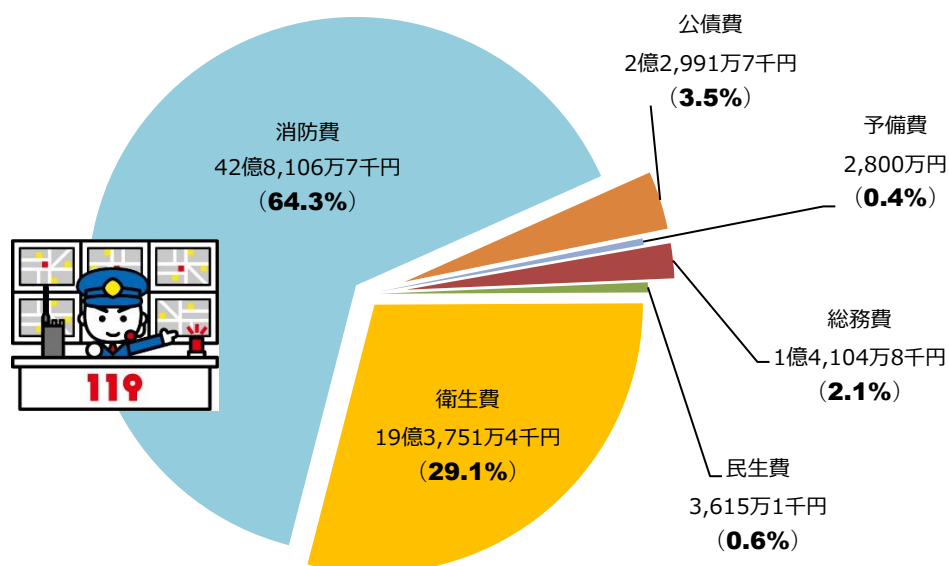
(例) ごみ処理など清掃関係に使用する経費は「衛生費」、消防関係に使用する経費は「消防費」など

構成割合を見てみると、熊本県宇城地域の防災拠点となる消防本部・北消防署の移転改築事業や高機能消防指令設備整備事業など災害に強い安心・安全なまちづくりを推進する「消防費」が64.3%と最も高く(対前年度+24億9,033万円)、次いで汚泥再生処理センター及びエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備事業や火葬場管理事業などに係る「衛生費」が29.1%となっています。

[一般会計当初歳出予算・目的別]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A) - (B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 議会費	1,670	0.0	1,670	0.0	0
2 総務費	141,048	2.1	125,972	2.2	15,076
3 民生費	36,151	0.6	34,930	0.6	1,221
4 衛生費	1,937,514	29.1	3,534,405	61.9	△ 1,596,891
5 消防費	4,281,067	64.3	1,790,734	31.4	2,490,333
6 公債費	229,917	3.5	194,859	3.4	35,058
7 予備費	28,000	0.4	28,000	0.5	0
歳出合計	6,655,367	100.0	5,710,570	100.0	944,797



② 性質別経費

「どのような性質の経費なのか」という分類です

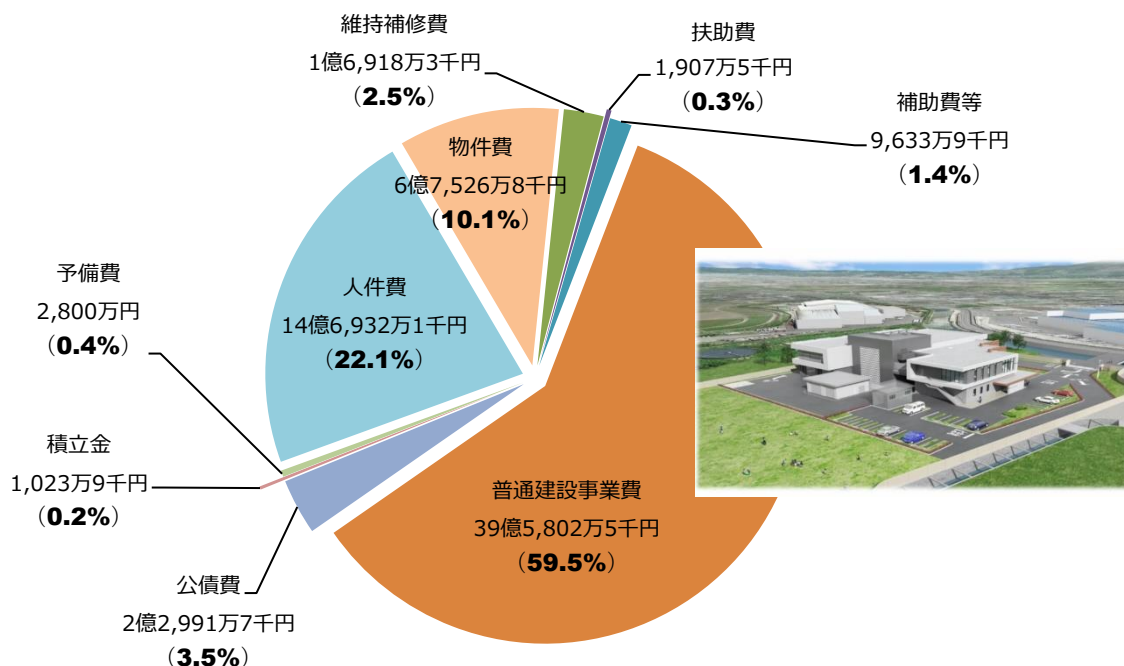
(例) 職員給与などは「人件費」、物品やコピー用紙などの購入費は「物件費」、広域連合債（借金）の返済に要する経費は「公債費」など

構成割合を見てみると、消防本部・北消防署の移転改築事業、汚泥再生処理センターやエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備事業を進めるため「普通建設事業費」が全体の59.5%を占め、前年度から8億4,479万円の大幅な増額となっています。次いで「人件費」が前年度から3,262万円増額の22.1%で、これは職員数の増加や給与改定等の影響によるものです。

〔一般会計当初歳出予算・性質別〕

(単位：千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 人件費	1,469,321	22.1	1,436,704	25.2	32,617
2 物件費	675,268	10.1	672,709	11.8	2,559
3 維持補修費	169,183	2.5	142,788	2.5	26,395
4 扶助費	19,075	0.3	19,335	0.3	△ 260
5 補助費等	96,339	1.4	92,424	1.6	3,915
6 普通建設事業費	3,958,025	59.5	3,113,233	54.5	844,792
7 公債費	229,917	3.5	194,859	3.4	35,058
8 積立金	10,239	0.2	10,518	0.2	△ 279
9 予備費	28,000	0.4	28,000	0.5	0
歳出合計	6,655,367	100.0	5,710,570	100.0	944,797



4 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算

(1) 歳入

歳入予算の状況を見てみると、財源の主なものは、ふるさと市町村圏基金の運用益による「財産収入」446万円です。また、今年度新たに観光案内板の更新を行うため、基金からの「繰入金」が大幅に増額（対前年度＋496万円）となっています。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A) - (B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 財産収入	4,462	47.3	5,004	97.7	△ 542
2 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
3 繰入金	4,955	52.5	0	0.0	4,955
4 諸収入	21	0.2	30	0.6	△ 9
一 県支出金	0	0.0	89	1.7	△ 89
歳入合計	9,439	100.0	5,124	100.0	4,315

(2) 歳出

歳出予算の「総務費」においては、例年実施している結婚活動支援事業（282万円）に加え、平成10年・11年に設置された圏内8基の観光案内板の情報更新及び改修（657万円）を行うため、前年度から432万円の増額となっています。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳出予算]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A) - (B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 総務費	9,389	99.5	5,074	99.0	4,315
2 予備費	50	0.5	50	1.0	0
歳出合計	9,439	100.0	5,124	100.0	4,315



結婚活動支援事業

婚活登録者を募集しています!!

平成31年4月1日から結婚活動支援事業の登録条件と結婚活動支援センターの開所日時を変更しました。宇城広域連合結婚活動支援センターでは現在、結婚希望者の登録を募集しています。利用に関して登録料・相談料・お見合い料等はかかりません（イベント参加費は除く）。初婚・再婚は問いません。登録の詳細は次のとおりです。

準備するもの	①顔写真3枚、②印鑑、③本人確認書類の写し（運転免許証等）
登録条件	①男女ともに結婚を希望する20歳以上の方。 ②結婚をしていない方。 ③男性は、関係市町（宇土市、宇城市、美里町）に住所があるか、勤務している方。 ④宗教活動、政治活動、営利活動が目的でない方。 ⑤暴力団関係者ではない方。
申込場所	宇城広域連合事務局2階 結婚活動支援センター
開所日時	毎週日曜日（10:00～17:00）、水曜日（13:00～19:00）※年末年始を除く。

なお、詳細については、下記までお問い合わせください。

結婚活動支援センター
(宇城広域連合 総務課企画財政係)

住所 〒869-0532 宇城市松橋町久良396-2
TEL : 0964-32-4144 080-1720-7652
FAX : 0964-32-4152

受付場所 宇城広域連合事務局2階

開所日 毎週日曜日（10:00～17:00）
水曜日（13:00～19:00）
※年末年始を除く。



宇城総合観光案内板の写し。左側には「宇城市松橋町周辺図」、中央には「宇城総合観光案内 Sightseeing Attractions of Uki」、右側には「宇城全図」が掲示されている。案内板の下部には「宇城広域連合」のロゴと名称が記載されている。

Ⅱ 令和元年度下半期の補正予算状況

1 一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況

一般会計

・・・

3回補正 計678万9千円の減額

補正第1号（+198,841千円）

- 前年度繰越金の確定に伴う関係市町決算剰余返還金の計上
- エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業及び汚泥再生処理センター更新事業に係る国庫補助金の内示に伴う財源調整
- 4月人事異動に伴う人件費予算の組替

補正第2号（△205,630千円）

- 人事交流・派遣職員数が当初見込みよりも上回ったことから関係市町負担金の増
- 会計年度任用職員制度対応に係るシステム改修業務委託料の増
- 事業進捗に伴う汚泥再生処理センター建設事業費の減
- 三分署（網田、豊野、小川）非常用電源設備設置事業費の増
- 消防本部・北消防署建設用地購入費確定に伴う減

補正第3号（繰越明許費予算のみ）

- 消防本部・北消防署耐震改築整備事業に係る造成設計・測量調査業務委託の年度内完了が見込まれないため繰越明許費予算を計上

宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

・・・

1回補正 計101万4千円の減額

補正第1号（△1,014千円）

- 前年度繰越金の計上、宇城ふるさと市町村圏基金利子及び婚活システム利用料（導入時期の変更）の減

[一般会計及び特別会計に係る下半期の補正状況]

(単位：千円)

会計区分	当初予算	9月末 予算現額	補正 (第1号)	補正 (第2号)	最終予算 予算現額
一般会計	5,710,570	5,710,570	198,841	△ 205,630	5,703,781
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	5,124	5,124	△ 1,014	0	4,110
合 計	5,715,694	5,715,694	197,827	△ 205,630	5,707,891

Ⅲ 令和元年度下半期の予算執行状況

1 一般会計の予算執行状況

(1) 歳入 収入率 = **58.2%** (対前年度比△29.8 ポイント)

歳入予算科目のうち「国庫支出金」や「広域連合債」は、3月末における収入率が毎年度低い状況となっています。これは、建設事業の実績報告を年度末に実施することが多く、4月から5月の間に収入されるからです。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額 (B)	差引額 (A) - (B)	収入率 (B) / (A)
1 分担金及び負担金	2,725,188	1,370,656	2,600,285	124,903	95.4
2 使用料及び手数料	146,404	84,437	171,338	△ 24,934	117.0
3 国庫支出金	604,780	0	0	604,780	0.0
4 県支出金	272	272	275	△ 3	101.1
5 財産収入	6,521	3,021	6,342	179	97.3
6 繰入金	8,460	0	0	8,460	0.0
7 繰越金	198,850	0	198,850	0	100.0
8 諸収入	68,906	10,700	35,606	33,300	51.7
9 広域連合債	1,944,400	0	305,200	1,639,200	15.7
歳入合計	5,703,781	1,469,086	3,317,896	2,385,885	58.2

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(2) 歳出 執行率 = **61.3%** (対前年度比△13.4 ポイント)

歳出予算科目のうち汚泥再生処理センター整備やエネルギー回収型廃棄物処理施設整備など多額の普通建設事業費を予算化している「衛生費」の執行率が他の科目に比べ低い数値となっています。なお、年度内に事業が完了しない予算残額については、令和2年度への繰越を予定しています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額 (B)	予算残額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
1 議会費	1,670	92	739	931	44.3
2 総務費	334,324	24,398	254,446	79,878	76.1
3 民生費	34,930	13,582	29,258	5,672	83.8
4 衛生費	3,417,140	301,278	1,624,515	1,792,625	47.5
5 消防費	1,698,385	595,013	1,393,540	304,845	82.1
6 公債費	192,769	94,452	192,242	527	99.7
7 予備費	24,563	0	0	24,563	0.0
歳出合計	5,703,781	1,028,815	3,494,740	2,209,041	61.3

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(3) 歳出 [繰越分] 執行率 = **94.6%**

令和元年度の繰越事業に係る執行率の内訳は、「汚泥再生処理センター更新事業＝99.4%（予算現額 234,840 千円／支出済額 233,340 千円）」と「浄化センター橋梁架け替え事業＝83.9%（予算現額 105,200 千円／支出済額 88,253 千円）」となっています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)－(B)	執行率 (B)／(A)
4 衛生費	340,040	88,253	321,593	18,447	94.6

2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況

(1) 歳入 収入率 = **100.4%** (対前年度比△33.3ポイント)

歳入予算については、予算現額のほぼ全額が収入済みとなっています。主な歳入は、平成30年度に開始した債券運用（国債・政府保証債など）に係る利子収入です。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額(B)	差引額 (A)－(B)	収入率 (B)／(A)
1 県支出金	0	0	0	0	0.0
2 財産収入	3,581	1,711	3,607	△26	100.7
3 繰越金	499	0	499	0	100.0
4 繰入金	0	0	0	0	0.0
5 諸収入	30	13	19	11	63.3
歳入合計	4,110	1,724	4,125	△15	100.4

(2) 歳出 執行率 = **62.8%** (対前年度比＋0.6ポイント)

歳出予算については、結婚活動支援事業に係る相談員の報酬（下半期分）を4月に支払うため、最終的には85%程度まで伸びる見込みです。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)－(B)	執行率 (B)／(A)
1 総務費	4,060	513	2,580	1,480	63.5
2 予備費	50	0	0	50	0.0
歳出合計	4,110	513	2,580	1,530	62.8

一般会計及び特別会計の収入率・執行率について

令和2年3月31日までに収支原因が発生したものについては、4月1日から5月31日まで出納整理期間が設けられており、令和元年度分の出納事務を行うことができます。よって、収入率と執行率は5月末まで変更することになります。

IV 広域連合債及び一時借入金の状況

1 広域連合債の状況

令和元年度末の広域連合債残高は 23 億 8,067 万円となり、前年度末に比べ 5 億 9,732 万円の増額となる見込みです。その主な要因は、汚泥再生処理センター更新事業や橋梁架け替え事業、宇城クリーンセンターリサイクルプラザ漏水改修事業に伴う「衛生債」の増加です（対前年度比＋5 億 5,870 万円）。また、資金の借入先は、財政融資資金が 47.9%と最も高くなっています。

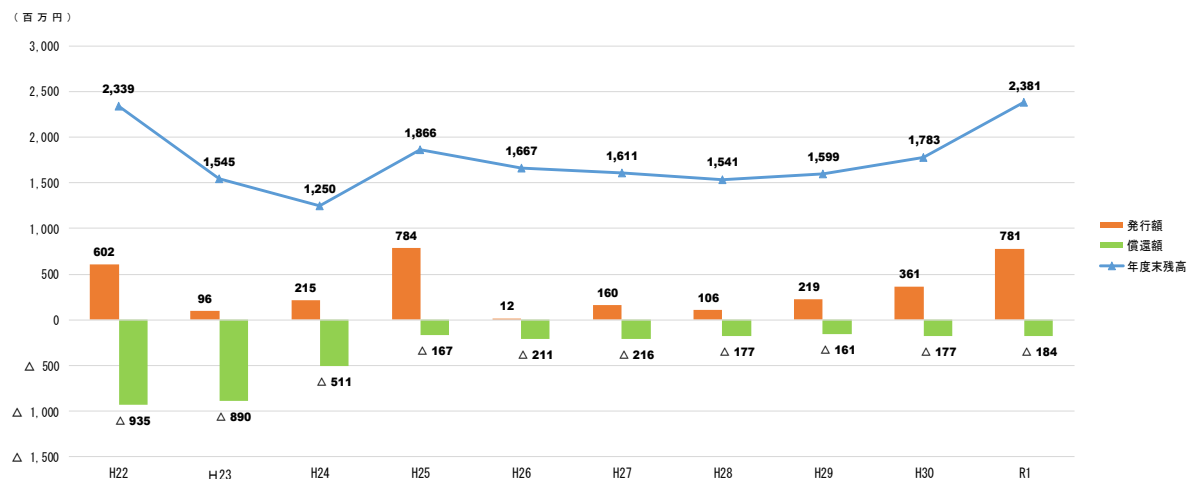
今後は、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業（衛生債）や消防本部・北消防署耐震改築整備事業（消防債）などの大型事業に対して、償還額を上回る新たな借入れを行うため、広域連合債残高はさらに増加する見込みです。したがって、国の財政措置が有利な地方債を選択するなど、関係市町の将来負担が大きくならないような計画的な借入れが重要となります。

【目的別広域連合債現在高】

（単位：千円、％）

区 分	平成30年度末 現在高 (A)	令和元年度中増減 [見込]		令和元年度末 現在高 [見込] (A) + (B) - (C)	構成比
		借入額 (B)	償還元金 (C)		
1 総 務 債	1,500	0	372	1,128	0.1
2 民 生 債	0	0	0	0	0.0
3 衛 生 債	1,143,303	634,800	88,198	1,689,905	70.9
龍 燈 苑	290,928	0	42,685	248,243	10.4
寂 静 の 里	0	0	0	0	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	188,565	0	25,877	162,688	6.8
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	169,540	76,100	16,308	229,332	9.6
浄 化 セ ン タ ー	494,270	558,700	3,328	1,049,642	44.1
4 消 防 債	625,117	146,600	91,156	680,561	28.6
5 災 害 復 旧 債	13,425	0	4,350	9,075	0.4
事 務 局	225	0	75	150	0.0
龍 燈 苑	300	0	100	200	0.0
寂 静 の 里	450	0	150	300	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	2,025	0	550	1,475	0.1
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	3,375	0	1,125	2,250	0.1
浄 化 セ ン タ ー	825	0	275	550	0.0
常 備 消 防	6,225	0	2,075	4,150	0.2
合 計	1,783,345	781,400	184,076	2,380,669	100.0

[広域連合債の発行額及び償還額の状況]



消防本部・北消防署



宇城クリーンセンターリサイクルプラザ

2 一時借入金の状況



一時借入金とは？・・・歳計現金に不足を生じた場合に、その期間の資金繰りのために金融機関などから一時的にお金を借り入れること。

※ 一時借入金の最高額（限度額）は、その年度の予算によって定める

一般会計において、令和2年3月に4億円の借入れを行いました、翌月の4月中に全額返済しています。

(単位：百万円)

会計区分	最高額 (限度額) ※	平成30年度	令和元年度				令和2年 4月末残高
		前年度末残高 (H31.3.31)	平成31年 4月末残高	令和元年5月以降の累計		年度末残高 (R2.3.31)	
				借入額	償還額		
一 般 会 計	2,500	0	0	400	0	400	0

※ 一時借入における最高額とは、借入現在高の上限額であり、当該年度中の数回にわたる借入額の累計ではありません。

V 宇城広域連合財産の状況

1 土地、建物及び重要物品

[土 地]

(単位：㎡)

区 分	令和元年9月30日現在	令和2年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	139,258.04	139,247.63	△ 10.41	
連 合 事 務 局	1,646.03	1,646.03	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	15,794.00	15,794.00	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	4,403.00	4,403.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	32,449.95	32,449.95	0.00	
ご み 焼 却 施 設	22,662.95	22,662.95	0.00	
最 終 処 分 場	9,787.00	9,787.00	0.00	
宇城クリーンセンター	75,306.06	75,298.65	△ 7.41	
ご み 処 理 施 設	73,361.06	73,353.65	△ 7.41	地積更正登記による減
栗 崎 最 終 処 分 場	1,945.00	1,945.00	0.00	
し 尿 処 理 場	9,659.00	9,656.00	△ 3.00	地積更正登記による減
【 普 通 財 産 】	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	3,930.22	3,930.22	0.00	
旧ごみ処理場跡地	8,472.00	8,472.00	0.00	
合 計	151,660.26	151,649.85	△ 10.41	

[建 物]

(単位：㎡)

区 分	令和元年9月30日現在	令和2年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	26,160.94	25,813.15	△ 347.79	
連 合 事 務 局	580.85	580.85	0.00	
本 庁 舎	549.27	549.27	0.00	
倉 庫 ・ 物 置	31.58	31.58	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	2,224.43	2,224.43	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	1,226.95	1,226.95	0.00	
火 葬 場	1,172.77	1,172.77	0.00	
ポ ン プ 室	6.18	6.18	0.00	
車 庫	48.00	48.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	4,032.89	3,967.69	△ 65.20	
ご み 焼 却 施 設	4,032.89	3,952.89	△ 80.00	資産区分変更による減(建物→工作物)
最 終 処 分 場	0.00	14.80	14.80	計上漏れによる増
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	9,798.32	9,515.73	△ 282.59	
ご み 処 理 施 設	4,919.53	4,844.63	△ 74.90	資産区分変更による減(建物→工作物)
リ サ イ ク ル プ ラ ザ	4,462.77	4,445.13	△ 17.64	誤計上による減
最 終 処 分 場	416.02	225.97	△ 190.05	誤計上による減
し 尿 処 理 場	3,070.13	3,070.13	0.00	
消 防	5,227.37	5,227.37	0.00	
本 部 ・ 北 消 防 署	1,313.46	1,313.46	0.00	
通 信 指 令 棟	296.11	296.11	0.00	
美 里 分 署	260.25	260.25	0.00	
三 角 分 署	299.79	299.79	0.00	
豊 野 分 署	315.50	315.50	0.00	
網 田 分 署	363.50	363.50	0.00	
小 川 分 署	368.65	368.65	0.00	
南 消 防 署	2,010.11	2,010.11	0.00	
【 普 通 財 産 】	33.12	33.12	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	33.12	33.12	0.00	
事 務 所	33.12	33.12	0.00	
合 計	26,194.06	25,846.27	△ 347.79	

[物 品]

(単位：台、個)

区 分	令和元年9月30日現在	令和2年3月31日現在	増 減
連 合 事 務 局	3	4	1
普通乗用自動車	1	1	0
軽乗用自動車	2	1	△ 1
軽貨物自動車	0	1	1
ローパーテーション	0	1	1
龍 燈 苑 火 葬 場	1	1	0
火葬炉予備台車	1	1	0
寂 静 の 里 火 葬 場	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	6	5	△ 1
ダンプトラック	1	0	△ 1
普通乗用自動車	1	0	△ 1
フォークリフト	1	0	△ 1
エアラインマスク	1	1	0
剪定くず等破砕機	1	1	0
油圧ショベル	1	1	0
カラープリンタ	0	1	1
フロンガス回収機	0	1	1
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	9	13	4
普通乗用自動車	0	1	1
普通貨物自動車	1	1	0
ダンプトラック	2	2	0
フォークリフト	1	2	1
ユンボ（PG30R）	1	1	0
タイヤショベル	2	2	0
動力草刈機	0	1	1
真空管処理機	0	1	1
エアーシャワー	1	1	0
バキュームクリーナー	1	1	0
浄 化 セ ン タ ー	2	3	1
普通乗用自動車	1	1	0
ダンプトラック	1	1	0
塵芥収集車	0	1	1
消 防	56	90	34
はしご付消防ポンプ自動車	1	1	0
救助工作車	2	2	0
化学消防ポンプ自動車	1	1	0
水槽付消防ポンプ自動車	1	1	0
消防ポンプ自動車	8	8	0
資機材搬送車	3	3	0
高規格救急自動車	10	10	0
査察車	2	2	0
指揮車	1	1	0
指令車	2	2	0
普通乗用自動車	3	3	0
軽貨物自動車	4	4	0
警防資機材等	18	52	34
合 計	78	117	39

2 基 金

(単位：千円)

区 分	令和元年9月30日現在	令和2年3月31日現在	増 減
【 一 般 会 計 】	822,047	832,212	10,165
財 政 調 整 基 金	16,835	16,835	0
減 債 基 金	0	0	0
龍 燈 苑 火 葬 施 設 整 備 基 金	18,722	18,722	0
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金	31,712	31,722	10
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金 (御船町甲佐町衛生施設組合含む)	40,011	50,015	10,004
宇 土 清 掃 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	20,560	20,560	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	150,226	150,226	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 建 設 等 基 金	503,597	503,739	142
浄 化 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	5,513	5,513	0
消 防 施 設 等 整 備 基 金	34,871	34,880	9
【 特 別 会 計 】	1,015,702	1,016,474	772
宇 城 ふ る さ と 市 町 村 圏 基 金	1,015,702	1,016,474	772
合 計	1,837,749	1,848,686	10,937

○ 発 行 : 宇城広域連合 総務課 企画財政係

○ 住 所 : 〒869-0532

熊本県宇城市松橋町久具 396 番地 2

○ T E L : 0964-32-4144